



フレキシブルパーツフィーダシステム
専門



Asyriil SA (アジリル エスエー)

スイスのフリブール州にある、ハイテク産業ホールディングのCPAグループ 企業

先進の3軸振動自動化パーツフィーダを開発

従来の1-2軸ボールフィーダより、信頼性が高く、柔軟で、生産性が高い技術

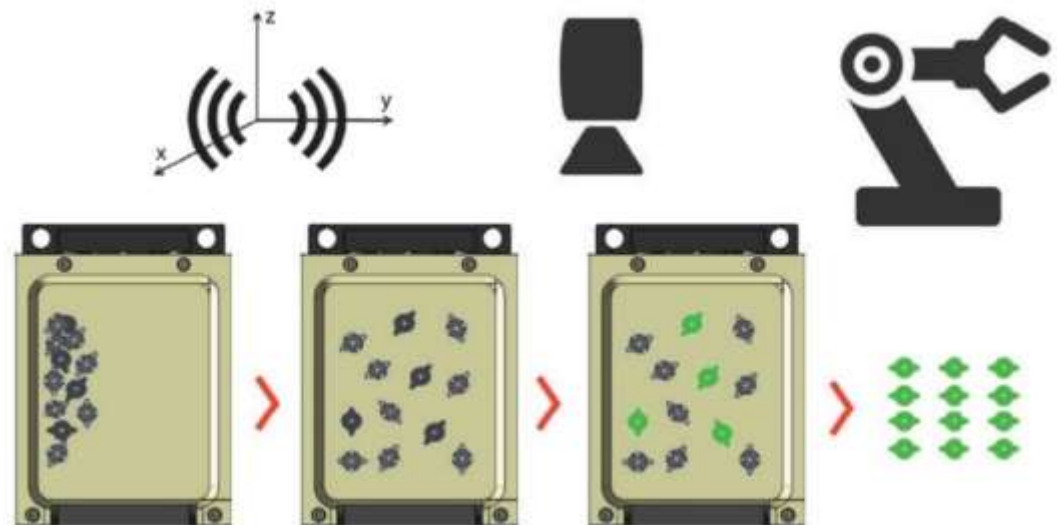
主要ノウハウと実績分野: 振動技術 / 産業用ビジョン / 精密ロボットエンジニアリング

部品供給の課題とAsyriil製品

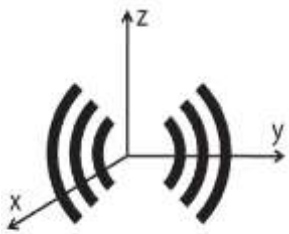
現在の製造で重要なテーマは、「ロボティクス」と「小型化」への対応。バルク供給される部品は、単純な形状では点検・仕分・正確な位置決めが容易です。

しかし、より複雑な形状、5mm未満、敏感材料・表面の部品では、従来の機械的対応では破損・詰まり等が発生し易い問題点があります。

Asyriilのパーツフィーダはカメラシステム+ロボットと連動し、様々な形状部品を望ましい方向に体系的に整列可能です。エレクトロニクス、自動車、医療・歯科、宝石・高級品、時計、精密産業などで使用されています。



Asycube 3軸振動フレキシブル・パーツフィーダ



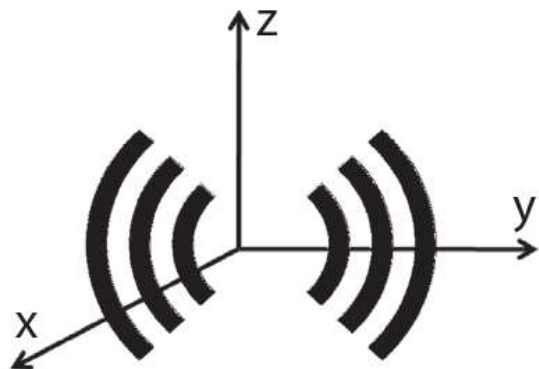
3-Axis Vibration Technology
Innovation by asyrii

複雑形状・敏感材料・表面、小型部品 (0.1
～50mm)用。ピック&プレースに最適



- Asyriiの3軸振動技術によるパーツフィーダ
コンポーネントを均一分散しロボットがピック
- フレキシブルな供給システム:
一つのフィーダで異なるコンポーネントに対応
各部品専用のソフトウェアパラメータだけを調整
- スマートフィーダ
振動プレート上の部品の動きを、ビジョンシステム
で自動制御可能

Asyriの3軸振動技術



**3-Axis Vibration Technology
Innovation by asyri**

部品形状に応じて、全方向に移動を可能となるAsyriの特許取得技術

- Asycubeは複数のボイスコイルアクチュエータを使用し、部品をプレート面で全方向に移動可能

X方向(前方/後方)

Y方向(左/右)

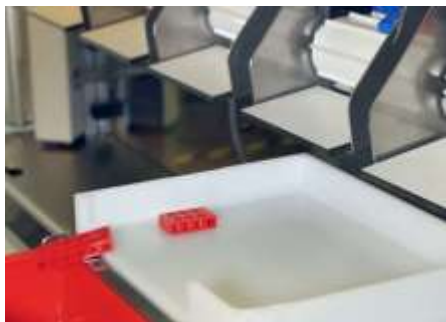
Z方向 - 最適なフリップ振幅を正確に設定

- 振動パラメータを各方向にチューニングすることで、システムを任意の部品に容易にプログラム

ほとんどの部品形状に適合:

複雑な部品形状ともつれ
繊細な部材と表面

プラットフォームページ



プラットフォームページ

SmartSight パーツ検出ビジョンシステム

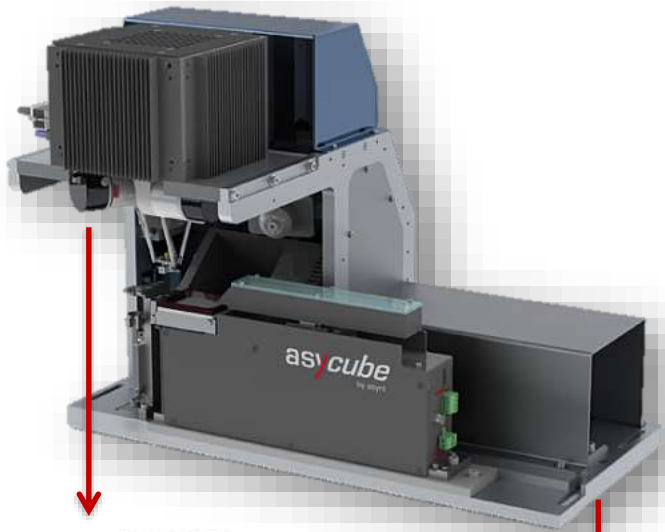


インテリジェントなビジョンシステムと組み合わせたフレキシブル・フィーダ

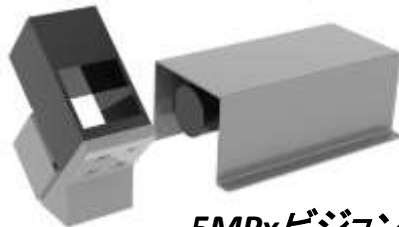
- 迅速統合: 部品座標をロボットへ直接出力し、振動と部品検出を完全自動制御
- 短時間での設定と開発時間の短縮
- 魅力的で競争力のある価格:
カメラ最大4台とAsycubeフィーダを制御
- 市場標準ベースのソフトウェア:
実績ある産業ビジョンライブラリ
- 直観的なティーチングとコンフィギュレーション
- 様々な産業用PLC・ロボットと利用可能

Asyfeed ポケットモジュール

フレキシブルフィーダ統合モジュール
(最大5mm部品用)



PocketDelta
精密ロボット



5MPxビジョンシステム
カメラ、レンズ、第二偏向
ミラー、照明を含む

- フィーダ、ビジョンシステム、ロボットマニピュレータが統合されたシステム
- システムインテグレータ、OEM向けターンキーソリューション
- フットプリント 225 x 490mm、高さ 375 mm
- 幅広いパーツの種類を、确实・迅速・正確に供給

アプリケーション統合事例



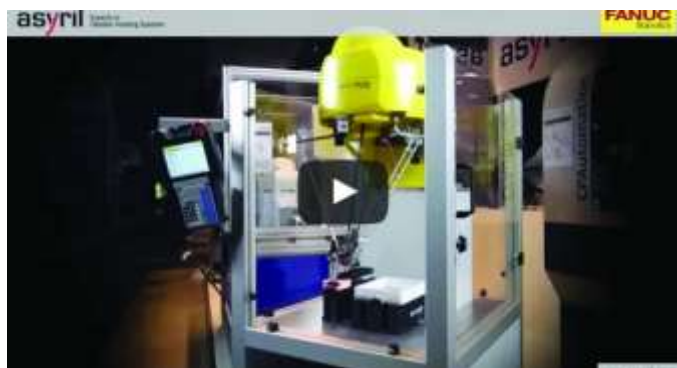
連続タクト組立。エプソン製スカラロボットと
Asycube 240x2 (RNA automation社) (上)



組立検査セル。三菱電機製ロボットと
Asycube+SmartSight (Zorn Maschinenbau社) (中央)

電気コネクタ組立。ファナック製M1iAロボットと
Asycube80+240 (ファナック社) (下)

この他にも多くの事例をご覧頂けます。



[www.asyril.jp/
applications](http://www.asyril.jp/applications)



まとめ: Asycube の主な優位点

- あらゆる部品形状と部材のほとんど全てに利用可能
- 3軸振動技術で、極めて小さなデリケートな部品にも対応
- 簡単なティーチインソフトウェアで、新しい部品をすぐにプログラミング
- 迅速な生産転換 / 部品の詰まり(ジャム)がない / 部品をほとんど摩耗させない / 低いメンテナンス費と運用コスト

連絡先



本社 (スイス)

【本社】

Asyril SA (アジリル エスエー)
Z.I. du Vivier 22
1690 Villz-St-Pierre
Switzerland

【日本の連絡先】

ユーロ・ファーイースト株式会社
横浜市港北区新横浜 3-17-15-8F
Tel. 045-620-2013 info@asyril.jp, www.asyril.jp